

第 82 回国民スポーツ大会・
第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野市広報アクションプラン



第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
長野市準備（実行）委員会



目 次

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野市広報アクションプランについて

はじめに	・・・P 1
1 愛称、スローガン等の活用による広報	
（１） 愛称、スローガン等の活用及び普及	・・・P 2
（２） マスコットキャラクターの活用及び普及	・・・P 3
2 印刷物等による広報	
（１） ポスター、パンフレット等の作製	・・・P 4
（２） 市広報紙や関係機関等の刊行物への掲載	・・・P 5
（３） 広報グッズの作製	・・・P 6
3 多様なメディアによる広報	
（１） ホームページやＳＮＳ等インターネットによる情報発信	・・・P 7
（２） 新聞、テレビ、ラジオ、デジタルサイネージ等の活用	・・・P 8
4 イベント等による広報	
（１） 啓発イベントの開催	・・・P 9
（２） 市、関係機関、関係団体が開催するイベント等との連携	・・・P10
（３） 市のプロモーション活動との連携	・・・P11
5 工作物等による広報	
（１） 広告塔、歓迎塔等の設置	・・・P12
（２） 横断幕、懸垂幕、案内板、カウントダウンボード等の設置	・・・P13
6 啓発物品等による広報	
（１） 啓発物品の作製・配布及び協賛物品の活用等	・・・P14
7 大会報告書等による広報	
（１） 大会報告書の作成	・・・P15

長野市広報アクションプランについて

はじめに

「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野市開催推進総合計画」において、第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会「信州やまなみ国スポ・全障スポ」（以下、「信州やまなみ国スポ・全障スポ」という。）の成功に向け、市民総参加のもと一丸となって信州やまなみ国スポ・全障スポを盛り上げ、本市の多彩な魅力を全国に発信するとともに、「スポーツを軸としたまちづくりの推進」の実現につながる大会を目指しております。

また、広報については、次の「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野市広報基本計画」（以下、「基本計画」という。）を策定しています。

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野市広報基本計画（抜粋）

1 目的

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会「信州やまなみ国スポ・全障スポ」に対する市民・企業などの関心やムーブメントを高め参加意欲の向上につなげるため、「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野市開催推進総合計画」に基づき、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を展開するとともに、自然・観光・文化など本市の多彩な魅力を全国に向けて発信する。

2 内容

- (1) 愛称、スローガン等の活用による広報
- (2) 印刷物等による広報
- (3) 多様なメディアによる広報
- (4) イベント等による広報
- (5) 工作物等による広報
- (6) 啓発物品等による広報
- (7) 大会報告書等による広報

国民スポーツ大会を成功に導くためには、市民や企業・団体等の皆さんの理解と協力が必要不可欠です。そこで、皆さんに大会に愛着を持っていただき、市民一人ひとりの力を結集して盛り上げるための基本計画を具現化する「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会長野市広報アクションプラン」を策定しました。

各都道府県から選ばれた選手・監督、それらを支える競技役員、全国から応援に訪れる来訪者の方々に、長野市の魅力に触れていただき、「長野市に来てよかった」「また長野市に来よう」という思いが残るようなイメージアップを目指します。

1 愛称、スローガン等の活用による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等の活用及び普及により市民・企業などへの周知を図る。

(1) 愛称、スローガン等の活用及び普及

■ 目的

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の愛称及びスローガン「信州やまなみ国スポ・全障スポ 行こう。それぞれの頂へ。」を、様々な場面で活用し、大会の周知及び大会に向けた機運醸成を図ることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 大会ロゴデザイン等の活用

大会をPRする印刷物や広報グッズ等に、愛称等の大会ロゴデザインを用いて、市民の目に触れる機会を創出し、愛称等の認知を高め、大会の周知につなげます。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	大会ロゴデザイン等の活用			リハーサル大会 冬季大会	本大会

(2) マスコットキャラクターの活用及び普及

■ 目的

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会マスコットキャラクター「アルクマ」等を活用し、大会の周知及び大会に向けた機運醸成を図ることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 着ぐるみの活用

「アルクマ」や市のマスコットキャラクター等の着ぐるみを活用し、小・中学校をはじめ、多くの人が集まる場所やイベントなどへの出動により、大会を P R します。

② イラストの活用

大会を P R する媒体や、作製する印刷物・広報グッズ等に「アルクマ」等のイラストを用いることで市民の目に触れる機会を創出し、大会の周知につなげます。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和 7 年度)	2026 (令和 8 年度)	2027 (令和 9 年度)	2028 (令和 10 年度)
①	着ぐるみの活用			リハ ーサル 大会 冬季 大会	 本大会
②	イラストの活用				

2 印刷物等による広報

各種印刷物や広報グッズを作製し、大会開催を広く周知する。

(1) ポスター、パンフレット等の作製

■ 目的

大会ポスターや大会パンフレット等を活用し、市民の大会に対する興味・関心を高め、大会に向けた機運醸成を図ることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① ポスターの活用

県実行委員会が作製する大会ポスター等を公共施設等に掲示することで、多くの市民の目に触れる機会を創出し、大会の周知を図ります。

② パンフレット等の活用

大会パンフレット等を公共施設等へ配置するほか、各種イベントなどの機会に多くの市民に配布することで、大会の周知を図ります。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	ポスターの活用			リハ ーサル 大会 冬季 大会	 本大会
②	パンフレット等の活用				

(2) 市広報紙や関係機関等の刊行物への掲載

■ 目的

市内全戸に配布している広報紙「広報ながの」のほか、関係機関等が発行している各種刊行物へ大会に関する情報を掲載し、大会への関心を高めることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 「広報ながの」への掲載

市内で開催される競技の見どころ紹介や会場案内など、大会に関する情報を掲載し、各競技の応援やボランティアなど、大会の市民参加を促進します。

② 関係機関等の刊行物への掲載

関係団体や企業などが発行する刊行物に、それぞれ可能な範囲で大会に関する情報を掲載し、大会への関心を高めます。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	「広報ながの」への掲載				
②	関係機関等の刊行物への掲載				
				リハ ーサル 大会 冬季 大会	本 大 会

(3) 広報グッズの作製

■ 目的

大会ロゴデザインや大会マスコットキャラクター「アルクマ」等を用いた広報グッズを作製・配布し、大会の周知及び大会への機運醸成を図ることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 広報グッズの作製

各種イベントなどの機会に多くの市民に配布することで、大会に向けた機運醸成を図ります。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	広報グッズの作製			リハーサル大会 冬季大会	本大会

3 多様なメディアによる広報

多様なメディアを活用し、迅速かつ効果的な情報提供を行う。

(1) ホームページやSNS等インターネットによる情報発信

■ 目的

市実行委員会独自のホームページやSNSのサイトを創設し、様々な詳細情報を掲載することで、大会開催のPRを図るとともに、効果的・効率的な大会運営に資する情報発信を目的とします。

■ 主な取組・内容

① 実行委員会公式ホームページの活用

競技スケジュールや会場案内のほか、競技ごとのお知らせ、選手・役員向けの案内、入札情報など、本市で開催される競技会等に関する様々な情報を掲載します。

また、広報紙や刊行物、印刷物や啓発物品等に二次元コードを掲載し、機会を捉えて公式ホームページへ誘導します。

② SNSの活用

LINEやインスタグラム等、利用者が多いソーシャルメディアを活用し、それぞれの長を生かして、大会関連の情報を広く発信します。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	実行委員会公式ホームページの活用			リハ ーサル 大会 冬季 大会	 本大会
②	SNSの活用				 本大会

(2) 新聞、テレビ、ラジオ、デジタルサイネージ等の活用

■ 目的

有効な情報伝達手段であるマスメディアなどを活用し、大会に関する情報発信を行うことで、広く大会への関心を高めることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 新聞・雑誌の活用

県内において購読率が高い新聞社・雑誌への広告掲載等により大会に関する情報を発信します。

② テレビ・ラジオ等の活用

テレビ・ラジオ等を活用した宣伝により、大会に関する情報を発信します。

③ デジタルサイネージの活用

大会に関する情報を駅や商業施設、公共施設などに設置されているデジタルサイネージで放映します。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	新聞・雑誌の活用				
②	テレビ・ラジオ等の活用			リハール大会 冬季大会	本大会
③	デジタルサイネージの活用				

4 イベント等による広報

啓発イベントを開催するとともに、関係機関・団体等のイベント等と連携し、効果的な情報発信を行う。

(1) 啓発イベントの開催

■ 目的

競技関連イベントや節目イベントなどを開催し、大会に向けた機運醸成を図ることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 競技体験会等の開催

本市で開催される競技の体験会等を実施し、参加者に競技の魅力を伝えます。

② 大会イベントの開催

大会開催の「〇〇日前」を記念したカウントダウンイベントなどを開催し、機運醸成につなげます。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	競技体験会等の開催			リハ－サル大会 冬季大会	 本大会
②	大会イベントの開催				 本大会

(2) 市、関係機関、関係団体が開催するイベント等との連携

■ 目的

市や関係団体等が開催するイベントや、本市に本拠地を置くプロスポーツチームのホームゲーム等において、大会に関する情報を発信することで、広く大会をPRすることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 大会PRブース出展

イベント時にPRブースを出展し、本市開催競技の紹介や啓発物品の配布など、大会に関する情報を発信します。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	大会PRブース出展			リハーサル大会 冬季大会	本大会

(3) 市のプロモーション活動との連携

■ 目的

庁内関係部署による観光や特産物など、本市の地域資源のプロモーション活動の機会に、大会に関するPRも行うことで、本市への来訪を促すとともに、来訪者に本市に対する好印象を持っていただき、再来訪いただくことを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 庁内連携

広報や観光など庁内各部署の協力を得ながら、大会開催を事前に広く周知するとともに、大会参加者や一般観覧者の本市に対するイメージアップを図ります。

② 都市ブランドデザインの活用

本市ブランド戦略事業の一環として実施している都市ブランドデザインを様々な広報媒体などに活用して大会をPRします。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	庁内連携			リハーサル大会 冬季大会	 本大会
②	都市ブランドデザインの活用				 本大会

5 工作物等による広報

各種工作物を設置し、大会開催を周知するとともに、選手・監督や来訪者を歓迎する。

(1) 広告塔、歓迎塔等の設置

■ 目的

広告塔や、バックパネルを活用することにより、大会開催をPRするとともに、来訪者を歓迎することを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 広告塔の活用

広告塔を活用し、歓迎塔とすることで大会開催をPRするとともに、大会参加者や一般観覧者を歓迎します。

② バックパネル等の活用

大会オリジナルデザインのバックパネルを作製、各種イベントやプロモーション活動、会議などに活用し、大会開催と共に本市をPRします。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	広告塔の活用			リハ ーサル 大会 冬季 大会	 本 大 会
②	バックパネル等 の活用				 本 大 会

(2) 横断幕、懸垂幕、案内板、カウントダウンボード等の設置

■ 目的

横断幕や懸垂幕等の設置や、カウントダウンボード等の設置により、大会の周知及び大会に向けた機運醸成を図ることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 横断幕、懸垂幕、案内板等の設置

J R 長野駅、公共施設、競技会場等に、横断幕や懸垂幕等を設置します。

② カウントダウンボード等の設置

大会開催までの日数を表示させたカウントダウンボード等を市庁舎などに設置し、広く周知することで、大会開催の機運醸成につなげます。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和 7 年度)	2026 (令和 8 年度)	2027 (令和 9 年度)	2028 (令和 10 年度)
①	横断幕、懸垂幕、案内板等の設置			リハ－サル大会 冬季大会	本大会
②	カウントダウンボード等の設置				

6 啓発物品等による広報

啓発物品の作製・配布や協賛物品の活用等により国スポへの関心を高める。

(1) 啓発物品等の作製・配布及び協賛物品の活用等

■ 目的

大会に関する様々な啓発物品の作製・配布及び協賛物品の活用など、企業・団体等の大会開催への協力により、オール長野体制で、広く大会への関心を高めることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 啓発物品の配布

ボールペン等文具やうちわ等の啓発物品を広く配布する。

② 協賛物品の活用

大会開催に向けて必要となる物品等について、賛同する企業・団体等からの協賛物品贈呈を通して、大会運営に貢献していただきます。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	啓発物品の配布			リハ ーサル 大会 冬季 大会	本 大 会
②	協賛物品の活用				

7 大会報告書等による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書を作成し、後世に伝える。

(1) 大会報告書の作成

■ 目的

大会の準備経過、開閉会式や競技の開催状況、競技記録等を記録し、後世に伝えることを目的とします。

■ 主な取組・内容

① 大会報告書の作成

写真やイラスト等を活用した分かりやすい大会報告書を作成します。

■ スケジュール

	内容	2025 (令和7年度)	2026 (令和8年度)	2027 (令和9年度)	2028 (令和10年度)
①	大会報告書の作成				
				リハーサル大会 冬季大会	本大会